

もっといきいき健康に！地域がつながる医療と介護を目指して

帰巖会

ご自由に
お持ち帰りください

かわら版

2023.10.1
October
vol. 88



旧大分銀行本店 赤レンガ館 (大分市)
直耕団吉野診療所 所長 中野俊彦

コンテンツ

巻頭言

もっともっと連携～ より良いケアを目指して …… 2

10月1日帰巖会たけたケアプランセンター開設 …… 3

櫻～たすき～ めん屋 はな …… 3

郷土の歴史 …… 4

インフォメーション/時事寸感 …… 4

10月1日

帰巖会たけたケアプランセンター開設

コミュニティケアセンター 課長 工藤 知代

この度帰巖会において「コミュニティケアセンター」「白杵ケアプランセンター」に次いで、3事業所目となる居宅介護支援事業所「帰巖会たけたケアプランセンター」を10月1日付けで開設する運びとなりました。

竹田市の現状について

大分県の中で姫島村に次ぐ高齢化率となっています。令和2年3月末の竹田市の調査によると、65歳以上の人口変動は少なく85歳以上の高齢者は増加。それに伴い、医療・介護のニーズは増大に対し、地域の労働者は激減、サービス不足が懸念されるとあります。介護の担い手不足が叫ばれる中、ケアマネージャーも例外ではありません。竹田市の実情を高齢者福祉課に聞きますと、「市内の居宅介護支援事業所に所属するケアマネージャーの数が減っており、新規の依頼も断られる事が多い」との事でした。

帰巖会の相談機能の拡大に向けて

最初は1名でのスタートとなりますが、ゆくゆくは数人体制で地域の困りごとに対応できる事業所運営を目指します。また、担当地域も竹田



豊後大野市やその時の相談内容に応じ、法人内の2事業所と連携を図りながら対応していきます。竹田市で事業運営を行いながら、地域課題なども法人に持ち帰り、情報共有できればと思っております。



地域に愛される事業所作りを目指して

すでに事業展開している「みえ病院訪問リハビリ竹田サテライト事業所」に間借りする形で開設します。竹田市の医療・介護事業所の方々に色々教えていただきながら、担当するご利用者の自立支援を念頭に、真摯に取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

事業所所在地：竹田市大字竹田町389-1(あわやビル2階)
電話：0974-63-0410
FAX：0974-63-0404
営業日：月～金曜日 8:30～17:30
担当地域：竹田市、豊後大野市 その他の市町村は要相談
管理者：森 慎一郎

今月は豊後大野市三重町の「道の駅みえ」内で「めん屋はな」を営んでいる挟間帝光さんをご紹介します。



道の駅みえ

ある日、何気なくテレビを見ていると「ラーメン学校」の番組が流れていました。「行きたい！」と香川県へ行きました。当時、三重町駅前通りで営業をしていたのですが「道の駅みえ」に移転して今年の10月で3年目になります。ラーメン学校で学んだ基礎と応用を交え「めん屋はな」のラーメンを創り上げました。当店のラーメンは全粒粉配合の国産小麦で作る自家製麺です。スープは無添加で仕上げています。なかでも、煮干しラーメンは、当店一押しの一品です。また、ラーメンセットやチキン南蛮定食(だんご汁付)など、ラーメン以外の定食もご提供させて頂いています。

神奈川県で修業した、親子丼も人気のメニューです。いろいろと物価が上がって値上がりしていますが、お客さんが「おいしい」と思っただけのよう、これからも日々、努力と工夫をしていきますね！一度お越しください。お待ちしております。(文 挟間 帝光さん)

お店の情報

めん屋 はな (道の駅みえ内)
〒879-7101 豊後大野市三重町宮野2791-1
TEL：0974-22-0343
営業時間：午前11:00～午後14:00
定休日：毎週火曜日・第3月曜日
♥メニュー♥
☆ラーメン750円～ ☆定食800円～ ☆親子丼770円
☆ラーメンセット (おかず・ごはん付880円～)



豊後大野編

File 9

人から人へ響で繋がっていく

めん屋はな 店主 挟間 帝光さん

郷土史

歴史研究家 岡村 哲也

大野町の歴史 (参勤交代道路)

往還……江戸時代、岡藩の参勤交代のため、江戸(今の東京)へ藩や藩主等が公用のため通行する道路で、殿様往還と称し今日の県道57号線のよ

うな役目の道路である。藩主は領地へ一年江戸へ一年と交代で在勤したが、在府滞在年数数年に及ぶ藩主もあり、中川家八代久貞公の如きは滞府十二年に及び、藩の政治は国家老任せであった。

往路……岡城出發は主として下原御門出發が最も多く、挾田へ下り三本松へ上り、尾根続きの高所を東に進み、用作、堀家若宮神社前志賀の三か所のお休み場がありいずれも殿様の駕籠を置く台石が現存し、高さ巾とも一メートル、長さ一・四メートル位。休み間の距離が一キロにたらずぬところもある。各村の庄屋が競ってお休みを願ったものであろう。道は生木原より分かれて、右はよご松より和田の桐木に入り、鬼飛石の橋を渡って大野町に入る。前記の橋の場所を昔から鬼飛瀬(おんとびせ)と言っており、橋の下には鬼の足跡がある。大野町の小原から横井、横井原に上り原道を北進大原二本木茶屋場につく。ここには茶屋場と称し藩公のお休み場、茶店、警護の藩士の立つ所など土手囲が現存し、お茶用の水は神松落水に岩間より出る湧水



部道筋をかえ、近戸門出發生木原より左まわりして神松通りもあった。

を使った。お茶場では殿様も駕籠から出て休むので、領民はお殿様を拜むといつて見に出たそうである。王の原道分で、生木原より分岐し左した道と出合う。高土町より横枕に下り、千仏より犬山赤鳥居(浅草神社の遥拝所)より天道坂(犬山より三ツ木への市道)を下り三ツ木に出て、菅田車橋(千載橋)を渡り、茜上の茶屋場に入る。この茶屋場跡の土手囲いは道路のため半壊している。ここでお茶に使う水は四分一(の岩間より出る水を汲んできた。これより四分一を経て牧原に上り東進すると、高無礼の分岐点に茶屋場がある。遙か西方岡城を望む道路側に、乗輿を置くかご塚がある。舟木へ下り、犬飼よりは舟で川を下り鶴崎港泊り。早朝竹田をたつて一日行程を終る。翌日風向きを見て、五百石以上の大船に藩主が乗り、臣下はそれよりやや小さな船で大阪へ上陸。東海道を進んで出發後約一か月で江戸に着く。帰路……江戸を午前四時頃出發、中仙道を経て大阪より船で鶴崎着、往路と違って向の原、野津原、今市宿泊。翌日、小無田、神堤、下四ツ口より赤岩を下って竹田着。大手門より岡城に入った。時代によっては一

インフォメーション information

大分交響楽団定期演奏会のご案内

来る10月22日(日)臼杵市の臼杵市民会館で大分交響楽団第46回定期演奏会が開催されます。例年は大分市で行いますが、いつも利用しているiichikoグランシアタが改修工事のため今年は臼杵市で開催することとしました。曲目は、ボロディン歌劇「イーゴリ公」から序曲、ショパンピアノ協奏曲第2番、チャイコフスキー交響曲第4番です。いずれもクラシック初心者でも分かりやすい華やかで明るい曲です。指揮に大分県立芸術短期大学音楽科教授の森口真司氏を迎え、ピアノ独奏は大分出身、東京芸術大学卒業の前田建治氏に演奏していただきます。迫力のある生の楽器の音を是非聴きに來てください。

大分交響楽団

第46回

定期演奏会

歌劇「イーゴリ公」より序曲
ショパン
ピアノ協奏曲第2番 へ短調 作品21
ピアノ・前田建治

チャイコフスキー
交響曲第4番 へ短調 作品36
森口 真司 前田 健治

2023

10.22

14:00開演(13:15開場)

臼杵市民会館

座席表・料金表・アクセス

チケット販売: 090-9583-8577(事務局) チケット取り置きいたします

(帰巖会副理事長 榎本 祥文)

暑苦しい9月だが、スポーツ関係ではワールドカップやパリ五輪の予選会がマジコミを賑わせている。横綱格のラグビー、イングランドにはつばり歯が立たなかった。結果は未だ分らないが、バスケット4は高望みの様子もその中で、バスケットボール男子が、先のワールドカップでカールベルデとかいう国に勝って、アジア1位となり、48年ぶりに自力でパリ五輪出場を決めた。これは素直に感動した。昔インターハイに3年出ていたといえ、インポールというナイナード種目、ハンドもバスケのように2歩まで歩いてよいか、という質問を再々されたこともあって、バスケには特別な感情が未だに少し残っているのが可笑しい。バレーボールのネットは中学生の230センチからだんだん高くなって大人は243センチになるの、バスケのリングは小学校の(長女が6年生の頃応援に行つて嫌がられていた)ミニバス260センチの次は、いきなりNB Aの305センチになって後は変わらない。2mを超える選手がひしめき、大してシャープしなくてもダンクできそうな選手がいるのに、ルールを変えないのはどうかしているとか、能代工業の田臥君以外は妙なことに拘りが生じて、好きに外はなかった。ところが最近では3ポイントシューターが脚光を浴び始める。十数年前、15mくらいの距離からほぼ100%シュートを決めるお爺さんと、全日本のエーストが勝負してお爺さんが日本というレベル番組があった。毎日その距離から練習をしているから当然だと言っていた。富永啓生君は188センチと小柄とは言えないが、3ポイント成功の確率はダンクという、かつ美しい。これをティップ3というらしい。であればダンクなど1点を落とすとして、10mならティップ4、20mを5とか、難易度ポイント制にするとか、いっそリングの高さを4mくらいにすれば、先のお爺さんの話ではないが、バスケの世界の序列もかわるかもしれない。

このバスケ、10年前まではBリーグとNBLに分裂していて、世界大会に出られない状態だったという。Jリーグ創始者でもある川淵三郎さんが現在のNBAに統一して現在のBリーグが始まったのだが、当時は、できない事情ばかり其々が主張しやがって……。もう統一するか先は無かつたんだよ。しかしまあ、ここまでよく来られたものだ。カーポベルで戦後の川淵氏の談である。関わりかたで見えるものは随分違つ、心ずべきかと。

時事寸感